



平成22年基準
平成27年山梨県鉱工業指数
(概要版)

山梨県では、県内における鉱工業の生産、出荷及び在庫の動向を迅速かつ総合的に把握し、景気動向の基礎資料を得ることを目的に、毎月及び四半期毎に「山梨県鉱工業指数」を作成、公表している。

このたび、平成27年(1月～12月)の動向について、「平成27年山梨県鉱工業指数」として取りまとめた。

○平成27年の鉱工業指数

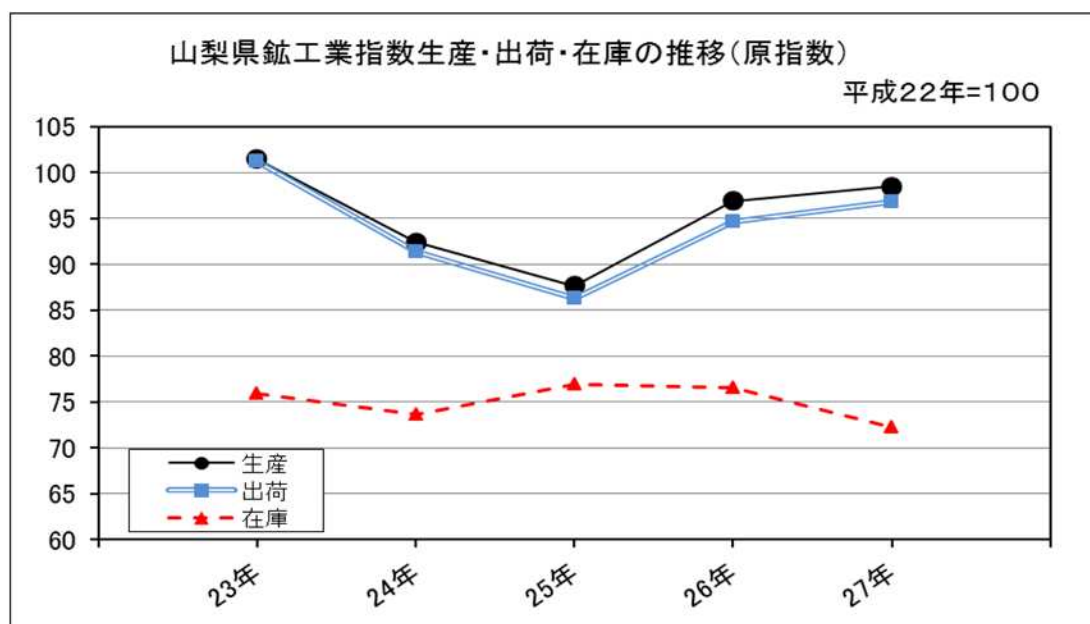
平成27年の鉱工業生産・出荷・在庫の活動は、生産が指数値(原指数)98.5で前年比1.7%、出荷が指数値(原指数)96.8で同2.2%とそれぞれ上昇し、在庫が指数値(年末原指数)72.3で前年末比△5.6%と低下した。

平成22年=100

平成27年		原指数	前年(末)比(%)
鉱工業	生産	98.5	1.7
	出荷	96.8	2.2
	在庫	72.3	△5.6

※原指数について

生産・出荷指数については年平均値、在庫指数については期末値(12月)を使用している。



○四半期毎の動向

四半期毎にみると、生産は、Ⅰ期は前期比7.1%と上昇したが、Ⅱ期は同△2.5%と低下した。Ⅲ期は同0.1%、Ⅳ期は同2.0%と連続して上昇した。

出荷は、Ⅰ期は前期比6.6%と上昇したが、Ⅱ期は同△1.8%と低下した。Ⅲ期は同1.2%、Ⅳ期は同2.5%と連続して上昇した。

在庫は、Ⅰ期は前期末比△0.9%、Ⅱ期は同△0.3%、Ⅲ期は同△4.9%と連続して低下した。Ⅳ期は横ばいだった。

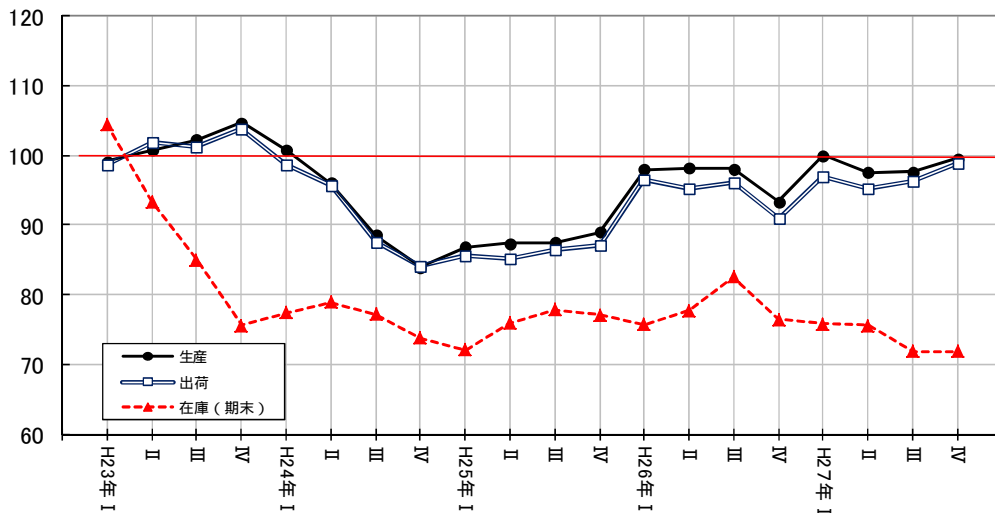
表 - 1 山梨県鉱工業指数の推移

(平成22年=100)

	生産				出荷			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期比	指数	前年比	指数	前期比	指数	前年比
平成27年			98.5	1.7			96.8	2.2
平成27年 期(1~3月)	100.0	7.1	98.6	4.0	97.0	6.6	95.4	2.5
期(4~6月)	97.5	△2.5	98.1	△1.5	95.3	△1.8	95.8	△0.6
期(7~9月)	97.6	0.1	99.2	△1.6	96.4	1.2	98.1	△0.3
Ⅳ期(10~12月)	99.6	2.0	98.0	6.1	98.8	2.5	97.7	7.2
	在庫				《参考》国生産			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期末比	指数	前年末比	指数	前期比	指数	前年比
平成27年			72.3	△5.6			97.8	△1.2
平成27年 期(1~3月)	75.8	△0.9	72.8	0.6	99.3	1.1	99.0	△2.3
期(4~6月)	75.6	△0.3	76.7	△2.3	98.0	△1.3	96.0	△0.8
期(7~9月)	71.9	△4.9	75.2	△11.8	97.0	△1.0	97.8	△0.9
Ⅳ期(10~12月)	71.9	0.0	72.3	△5.6	97.1	0.1	98.4	△0.8

図 - 1 鉱工業生産・出荷・在庫指数の動向(季節調整済)

(H22=100)



○生産の動向

業種別に動向をみると、はん用・生産用・業務用機械工業、食料品工業、情報通信機械工業など6業種が上昇したのに対し、電気機械工業、窯業・土石製品工業など10業種で低下した。

表 - 2 業種別生産指数の推移 (H22=100)

区 分	生 産 指 数										
	26年	27年	前年比	27年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	96.9	98.5	1.7	100.0	7.1	97.5	△ 2.5	97.6	0.1	99.6	2.0
鉄 鋼 業	97.7	87.7	△ 10.2	89.2	△ 4.5	86.2	△ 3.4	87.6	1.6	88.2	0.7
非鉄金属工業	72.9	67.5	△ 7.4	69.4	△ 1.0	68.3	△ 1.6	65.6	△ 4.0	66.1	0.8
金属製品工業	112.7	106.8	△ 5.2	106.1	△ 6.4	105.3	△ 0.8	106.7	1.3	108.0	1.2
はん用・生産用・業務用機械工業	93.4	102.3	9.5	100.9	9.0	102.8	1.9	101.1	△ 1.7	106.1	4.9
電子部品・デバイス工業	78.8	76.7	△ 2.7	76.6	7.0	73.0	△ 4.7	73.2	0.3	84.5	15.4
電気機械工業	111.0	104.6	△ 5.8	118.6	16.6	99.6	△ 16.0	101.3	1.7	98.2	△ 3.1
情報通信機械工業	117.5	126.7	7.8	115.2	3.4	126.7	10.0	132.2	4.3	133.5	1.0
輸送機械工業	45.7	47.4	3.7	41.9	△ 5.6	51.7	23.4	49.4	△ 4.4	47.2	△ 4.5
窯業・土石製品工業	100.9	85.4	△ 15.4	90.8	△ 1.4	84.1	△ 7.4	80.3	△ 4.5	87.3	8.7
プラスチック製品工業	85.8	86.0	0.2	88.5	3.6	82.4	△ 6.9	82.9	0.6	89.9	8.4
紙・紙加工品工業	87.4	74.8	△ 14.4	80.2	1.8	79.7	△ 0.6	70.5	△ 11.5	69.9	△ 0.9
繊維工業	87.6	80.8	△ 7.8	87.4	8.7	82.1	△ 6.1	76.8	△ 6.5	76.0	△ 1.0
食料品工業	111.9	116.9	4.5	114.5	2.3	114.3	△ 0.2	119.9	4.9	119.6	△ 0.3
(その他工業)	(102.3)	(94.6)	(△ 7.5)	(97.3)	(△ 3.2)	(97.2)	(△ 0.1)	(94.5)	(△ 2.8)	(91.2)	(△ 3.5)
家具工業	117.2	121.2	3.4	112.1	△ 4.0	127.6	13.8	122.2	△ 4.2	126.4	3.4
木材・木製品工業	86.6	85.9	△ 0.8	75.1	△ 18.9	94.6	26.0	84.9	△ 10.3	94.9	11.8
その他製品工業	101.8	92.8	△ 8.8	97.1	△ 3.2	94.9	△ 2.3	92.8	△ 2.2	88.5	△ 4.6

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年比 = 原指数による 前期比 = 季節調整済指数による
(その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

○出荷の動向

業種別に動向をみると、はん用・生産用・業務用機械工業、情報通信機械工業、食料品工業など6業種で上昇したのに対し、電気機械工業、窯業・土石製品工業など10業種で低下した。

表 - 4 業種別出荷指数の推移 (H22=100)

区 分	出 荷 指 数										
	26年	27年	前年比	27年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	94.7	96.8	2.2	97.0	6.6	95.3	△ 1.8	96.4	1.2	98.8	2.5
鉄 鋼 業	97.7	87.6	△ 10.3	89.1	△ 4.8	85.9	△ 3.6	87.6	2.0	88.4	0.9
非鉄金属工業	73.9	68.5	△ 7.3	69.8	△ 1.1	69.4	△ 0.6	67.3	△ 3.0	66.9	△ 0.6
金属製品工業	111.4	107.7	△ 3.3	106.3	△ 5.3	104.7	△ 1.5	109.4	4.5	109.3	△ 0.1
はん用・生産用・業務用機械工業	88.9	98.5	10.8	96.0	8.2	98.9	3.0	97.5	△ 1.4	102.8	5.4
電子部品・デバイス工業	78.6	76.3	△ 2.9	75.2	6.2	72.9	△ 3.1	74.7	2.5	83.0	11.1
電気機械工業	119.7	112.9	△ 5.7	126.2	17.9	105.1	△ 16.7	112.5	7.0	107.0	△ 4.9
情報通信機械工業	118.5	133.6	12.7	122.5	8.4	134.6	9.9	133.5	△ 0.8	139.8	4.7
輸送機械工業	45.7	47.4	3.7	41.7	△ 6.3	51.5	23.5	49.4	△ 4.1	47.4	△ 4.0
窯業・土石製品工業	99.4	85.0	△ 14.5	90.5	△ 0.2	83.8	△ 7.4	79.6	△ 5.0	87.3	9.7
プラスチック製品工業	83.9	81.7	△ 2.6	86.7	8.8	74.6	△ 14.0	81.2	8.8	84.5	4.1
紙・紙加工品工業	88.4	74.0	△ 16.3	82.3	0.0	78.8	△ 4.3	70.0	△ 11.2	66.4	△ 5.1
繊維工業	95.3	87.2	△ 8.5	90.9	1.9	89.6	△ 1.4	80.6	△ 10.0	87.3	8.3
食料品工業	111.2	116.2	4.5	113.4	2.3	115.1	1.5	117.6	2.2	118.2	0.5
(その他工業)	(101.8)	(90.1)	(△ 11.5)	(94.0)	(△ 3.2)	(91.1)	(△ 3.1)	(90.1)	(△ 1.1)	(86.3)	(△ 4.2)
家具工業	137.3	139.4	1.5	134.9	△ 0.5	140.0	3.8	138.7	△ 0.9	144.5	4.2
木材・木製品工業	87.4	91.7	4.9	79.8	△ 13.2	100.1	25.4	92.4	△ 7.7	100.8	9.1
その他製品工業	99.4	85.3	△ 14.2	90.9	△ 3.8	86.2	△ 5.2	84.9	△ 1.5	81.0	△ 4.6

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年比 = 原指数による 前期比 = 季節調整済指数による
(その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

○在庫の動向

業種別に動向をみると、秘匿を除く12業種のうち、はん用・生産用・業務用機械工業、食料品工業が上昇したのに対し、電気機械工業、窯業・土石製品工業など10業種が低下した。

表 - 6 業種別在庫指数の推移

(H22=100)

区 分	在 庫 指 数										
	26年	27年	前年未比	27年							
				I期	前期末比	II期	前期末比	III期	前期末比	IV期	前期末比
鋁工業	76.6	72.3	△ 5.6	75.8	△ 0.9	75.6	△ 0.3	71.9	△ 4.9	71.9	0.0
非鉄金属工業	43.5	41.0	△ 5.7	44.0	△ 10.2	39.8	△ 9.5	39.7	△ 0.3	43.3	9.1
金属製品工業	41.1	33.8	△ 17.8	70.9	54.8	75.4	6.3	58.5	△ 22.4	43.2	△ 26.2
はん用・生産用・業務用機械工業	57.3	61.7	7.7	52.7	△ 4.2	49.5	△ 6.1	49.7	0.4	57.2	15.1
電子部品・デバイス工業	39.9	36.5	△ 8.5	48.5	9.0	39.8	△ 17.9	36.9	△ 7.3	40.8	10.6
電気機械工業	258.5	231.8	△ 10.3	224.2	10.1	296.6	32.3	242.2	△ 18.3	182.9	△ 24.5
情報通信機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品工業	124.2	96.4	△ 22.4	122.5	0.5	113.4	△ 7.4	117.5	3.6	96.7	△ 17.7
プラスチック製品工業	52.3	41.6	△ 20.5	37.9	△ 23.3	43.0	13.5	37.0	△ 14.0	39.7	7.3
紙・紙加工品工業	90.1	77.6	△ 13.9	99.0	△ 3.9	101.5	2.5	82.2	△ 19.0	87.3	6.2
繊維工業	26.0	19.2	△ 26.2	25.9	4.9	22.5	△ 13.1	29.1	29.3	19.0	△ 34.7
食料品工業	81.3	82.2	1.1	96.2	2.7	93.0	△ 3.3	98.1	5.5	96.4	△ 1.7
(その他工業)	(114.5)	(95.7)	(△16.4)	116.0	1.4	102.0	(△12.1)	103.1	(1.1)	95.8	(△7.1)
家具工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	157.3	150.4	△ 4.4	164.0	12.4	155.2	△ 5.4	135.1	△ 13.0	139.6	3.3
その他製品工業	107.7	85.3	△ 20.8	107.2	△ 0.3	93.7	△ 12.6	96.2	2.7	85.5	△ 11.1

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年未比 = 原指数による 前期末比 = 季節調整済指数による
x = 秘匿を表す (その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

詳細はHP「やまなしの統計」http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/ をご覧下さい。

山梨県 県民生活部 統計調査課

<問い合わせ先>
商工業担当
電話 : 055-223-1341
FAX : 055-223-1347
E-Mail : toukei@pref.yamanashi.lg.jp
HP : http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/